

## 秋の農作業事故ゼロ運動に努めましょう

問 農林振興課 農政係  
☎476-1111 (501・503)

9月から10月は、稲刈りやさつまいもの収穫、野菜の植付け準備など、農作業が忙しくなります。農作業事故を起こさないよう安全対策に努めましょう。

### 【スローガン】

## 『まずはワンチェック、ワンアクションで農作業安全』

● 農業機械を使用するときは、次のことに注意しましょう。

- ① 農作業前の安全確認と作業環境の改善に努め、ヒヤリハットをなくそう。
- ② トラクタに安全フレームを装着し、運転時にはシートベルト、ヘルメットを着用しよう。
- ③ 路肩まで草刈りを行い、路面と側溝等との境界を把握できるようにしよう。
- ④ 機械の詰まりを取り除く際は、機械の動作が静止してから取り除こう。
- ⑤ こまめに水分補給を行い、熱中症に気をつけよう。
- ⑥ もしもの備えに労災保険に加入しよう。

## 畜産衛生情報をお届けします

問 農林振興課 畜産係  
☎476-1111 (511・512)

農場へはいつどのような病原体が侵入してくるかわかりません。各病原体に有効な消毒薬はそれぞれあるのですが、実際に農場で使用する消毒薬は、**口蹄疫以外にも効果があるものが良いとされています。**

ほとんどの病原体に有効なのは消石灰液（10%）と両性界面活性剤とされております。多く使用されている「逆性石けん」は「有機物が混入すると効果が落ちる」ため、少なくとも毎日、使用頻度によっては、一日に何回も交換しなくてはならず、すごく手間がかかります。また、気温が低い冬季などは効果が低くなります。

一方、「**消石灰液**」は一部を除き多くの病原体に有効であり、有機物が混入しても効果が変わらないので**週一の交換で大丈夫**です。

また、農場出入口へ散布する「消石灰帯」に使う消石灰と全く同じなので、「消石灰帯」と「踏込消毒槽」を同時に作る事が可能です。

※今回は一般的な消石灰による消毒槽の作り方をご紹介します。

### ■ 消石灰による踏込消毒槽の作り方

作り方は、水10リットルに対し、消石灰100g（紙コップ1杯分）入れるだけです。

消石灰100g  
（紙コップ1杯分） + 水10リットル



消石灰は水にほとんど溶けませんので、分量はともかく、白く濁っていれば大丈夫です。